



2019年10月31日

各 位

上場会社名 株式会社 鳥羽洋行
 代表者 取締役社長 鳥羽 重良
 (コード番号 7472)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 松永 健一
 (TEL 03-3944-4031)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,500	940	980	680	157.48
今回修正予想(B)	12,169	614	677	462	106.99
増減額(B-A)	△2,330	△325	△302	△217	
増減率(%)	△16.1	△34.6	△30.9	△32.0	
(ご参考)前期第2四半期実績(2019年3月期第2四半期)	14,370	969	1,028	709	164.29

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,500	1,920	2,020	1,400	324.22
今回修正予想(B)	26,000	1,400	1,500	1,030	238.36
増減額(B-A)	△3,500	△520	△520	△370	
増減率(%)	△11.9	△27.1	△25.7	△26.4	
(ご参考)前期実績(2019年3月期)	29,066	1,895	2,004	1,370	317.31

修正の理由

2020年3月期第2四半期累計期間の業績予想につきましては、米中貿易摩擦の長期化や世界的な半導体市場の成長鈍化が大きな影を落とし、国内外で輸出型企業の業績悪化を招いております。当社グループにおきましても、第2四半期累計期間における半導体及び半導体・液晶製造装置に関連する得意先やスマートフォン等の電子部品に関連する得意先を中心に設備投資が減少したため、売上高、利益ともに前回公表の予想数値を下回る見込みであります。

また、2020年3月期通期の業績予想につきましても、第2四半期累計期間の業績予想を勘案すると、売上高、利益ともに前回公表の予想数値を下回る見込みであるため、前回発表予想を修正いたします。

なお、当期の配当金につきましては、2019年5月10日に公表いたしました配当予想からの修正はございません。

(注)上記の業績予想の修正につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的に判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上